

はしもと

令和3年8月26日 発行

【教育目標】 かしこく ゆたかに たくましく

橋本っ子スローガン 2021

はつらっあいさつ 明るいまは
しんけん勝負で 目標たっせい
もっとジャンプで さらなる上へ
①もたちがよし みんなが笑顔

児童数 男子15名 女子19名 合計34名 (27家庭)

しんけん勝負で 目標たっせい

校長 伊藤 忠之

夏休み中にChromebookを持ち帰ったことを生かし、新しい試みとして8月19日に「Webによる朝の会」を実施し、3・4年、5・6年が全員の元気を確認することができました。保護者の皆様には、ご協力ありがとうございました。

夏休みが終わり、8月24日(火)には、2名の転入生を迎え、事故やけが、大きな病気をすることもなく、全員元気に2学期が始まりました。青森県内でコロナウィルス感染者が増加していることから、子どもたちの安全確保を最優先し、気を引き締めて、より一層の感染症対策をして、教育活動に取り組んでいきたいと思しますので、保護者・地域の皆様には、ご理解・ご協力をお願いいたします。

私は、夏休み中、コロナウィルス感染症対策で外出を極力控えた生活をしていたので、家でオリンピックを観戦することが楽しみの一つとなりました。コロナ禍で開催されるかどうかの決定がぎりぎりであったこともあり、選手はコンディションの調整が難しかったと思いますが、日本選手団の努力により、金27個、銀14個、銅17の計58個のメダルを獲得し、過去最高だった41個を上回り、金メダルは世界3位となりました。

メダルには届かなかった選手も入賞したり、日本記録を超えたりと素晴らしい結果を収めたと思います。一生懸命に努力した5年間を一瞬にかけ、真剣に勝負する選手の姿に、感動する毎日でした。

インタビューで心に残った選手が2名います。「誰よりも楽しむということ意識して入場から誰よりも楽しそうに、全部やり通しました。」の水泳男子200mバタフライ(銀メダル)の本多灯選手と、「家族が一番の味方ですし、どんな時も千鶴は強いと言いつけてくれたので、両親、兄をはじめ、たくさんの方に感謝の気持ち一杯です。」の柔道女子70kg級(金メダル)の新井千鶴選手です。オリンピックの選手になるような人は、生まれもった恵まれた体、鍛えられた体や運動能力、そして積み重ねられた努力に裏付けされた技術面が優れていると思いますが、私が注目したいのは、「心・技・体」の「心」の部分です。優勝候補と言われオリンピック前から注目されていた選手でも、重圧で残念な結果に終わった競技もありました。ベストパフォーマンスを発揮するためには、「心」のモチベーションがかなり影響していると思います。

さて、橋本小学校の学校課題の中に、「主体性、行動力、向上心」「自己肯定感、自己有用感」等を高めることがあげられます。これらの育成には、まさに、本多選手の「緊張場面を楽しむ心」、新井選手の「自信をもたせてくれる環境」が大事なのではないかと思いました。

2学期は、運動会や学習発表会、5・6年生は林間学校等、大きな行事があります。学習面でも、少しずつ難しい勉強があります。一人一人がいろいろ乗り越えなければならないことがある2学期だと思えます。

オリンピックの選手の子どもの時代の「心の成長」はどうだったのでしょうか。苦手なことやプレッシャーに負けず、「本番に強い子」「へこたれない子」に育つためには、どのようなことをしていたのでしょうか。きっと普通の人以上に、くやしい思いやつらい思いを乗り越えてきたのではないかと想像します。そして、「一杯努力しているね。」「大丈夫だよ。」と認め、励ましている家族や仲間の存在が大きかったと思います。

橋本小学校の子どもたちには、今もっているがんばろうとする気持ちを大切にして、2学期の自分のめあてや目標をもって、「心の成長」をしてほしいと思います。失敗や間違いを恐れず、いろいろなことに挑戦し、「しんけん勝負で、目標たっせい」できるように、全教職員で「心の成長」を支援してまいります。

そして、橋本小学校の先輩方のように、将来「世界に出ても負けない(活躍できる)人」に育ってくれるとうれしいです。実りのある2学期になりますよう、保護者の皆様には、ご家庭で「楽しむ心をもたせる声かけ」「自信をもたせる声かけ」等、ご理解・ご協力をお願いいたします。

8月の学校生活や行事の様子

下の写真は8月24日と25日の学級の様子です。
2学期が始まり、元気な子どもたちの声が戻ってきました。
コロナウィルス感染症対策を取りながら、2学期の教育活動がスタートしました。



始業式(8/24)



1人1台PCで
朝の健康観察(2年)



2学期の目標を考える(5・6年)



夏休み作品展の準備(1年)



夏休みの作品紹介(3・4年)



学習状況調査(5年)

未来ミーティングに参加しました

8月20日に市内の小・中学校の児童生徒の代表が参加する「2021いじめのない未来づくり子どもサミット」がありました。

浦町中学校区の児童生徒は、市教育研修センターに集合しました。橋本小も、6年の児童3名が代表で参加しました。

他の中学校区の児童生徒は、上の写真のように、モニターを活用してオンラインでの参加でした。

話し合いのテーマは、コロナ感染症による「3つの感染(病気・不安・差別)の繰り返しを断ち切るためにできることは、何だろう。」でした。浦町中の生徒が司会者となり、3つの感染によるいじめ防止のためにどうすればよいか意見を出し合いました。

会場では「偏見や差別に負けない心をもって生活するために、自分の考えや行動はどうあるべきか」というさらに、深める話し合いがされました。

不当な差別や偏見によるいじめ防止について考える機会となりました。一人一人の言動に生かされ、実行できるように取り組んでいきたいと思えます。

仲間が増えました。

6年生に転入生が来て2名増えました。山本勝太君、瑛太君、双子の男子です。これで6年生が5名、全校児童34名になりました。

早く橋本小学校の生活に慣れて、元気に楽しく過ごしてほしいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

9月の主な行事予定

- 1日(水) 全校集会(生徒指導) ふれ合い巡回
- 2日(木) 全校5時間授業 下校14:10 総練習 運動会準備作業
- 4日(土) 運動会
- 6日(月) 振替休業日
- 7日(火) 指導課学校訪問 全校5時間授業 下校14:10
- 8日(水) 校外学習(3・4年、つくし) スクールカウンセラー来校 (9:00~12:00)
- 9日(木) 全校集会(全校遠足打合せ) クラブ活動 いじめ防止等対策委員会
- 10日(金) 後期歯科検診
- 14日(火) 全校集会(縦割り班)
- 15日(水) 林間学校(5・6年) 1日目
- 16日(木) 林間学校(5・6年) 2日目
- 20日(月) 敬老の日
- 21日(火) 全校集会(縦割り班)
- 22日(水) 全校遠足(徒歩、合浦公園)
- 23日(木) 秋分の日
- 24日(金) 諸費引落日 学習発表会体育館練習割当開始
- 27日(月) 避難訓練、引渡訓練 全校5時間
- 28日(火) 後期身体測定 ふれ合い巡回
- 29日(水) 会場設営
- 30日(木) 委員会活動 いじめ防止等対策委員会

- 10月 9日(土) 学習発表会
- 10月11日(月) 振替休業日